

痛みや出血が少なく、体への負担が少ない脊椎手術。 UBE（片側二孔式内視鏡手術）に期待。

「当院では腰椎椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄症などに対して、二〇二四年四月より、脊椎内視鏡手術のひとつ、『UBE（Unilateral Biportal Endoscopy：片側二孔式内視鏡手術）』を導入しました。UBEは、直径五ミリ前後の二つの小さな切開口（ポータル）から、ひとつは内視鏡、もうひとつに手術器具を挿入して行なう低侵襲手術です。これまでの手術のように大きく筋肉を切開・剥離する必要がないため、術後の痛みや出血が少なく、回復が早いのが特長です」と話す時岡孝光医師。

UBEは神経根や硬膜をミリ単位で完全に除圧することが可能で、術後のしびれや痛みの改善効果が期待されている。また、従来の単孔内視鏡手術に比べ、術者は両手操作が可能で、視野が広いため、複雑な

病変にも柔軟に対応でき、再手術のリスクが低減すること。

「一般的に入院期間は数日程度（当院では三泊四日）で、手術の翌日には歩行が可能です。術後一〜二週間以内には日常生活や職場への復帰が期待できます。『長期間の休職が難しい』『できるだけ早く復帰したい』という二〇〜五〇代の働き盛りの患者さんにとっては、利点の多い治療法といえます」と時岡医師は話す。

いっぽうで、UBEには高度な技術と設備が必要とされる。時岡医師自身もシミュレーションでの講義やトレーニング、手術見学などを通じてUBEの技術を取得した。現在、同院では時岡医師を中心に、脊椎疾患に精通したスタッフが、多様な病態に対応しながら症例を積み重ねてお

り、導入から一年余り、一五〇例のUBEを実施（二〇二五年五月現在）。これまでに蓄積された知見をもとに、術前評価から術後のリハビリまで、一貫した質の高い医療を提供している。加えて、術後の経過や回復スピードに関しても観察・分析を行ない、患者のQOL（生活の質）を向上させるための体制を整えている。

**早く仕事や家庭に復帰したい。
そんな患者のニーズに応えるUBE。**

「当院では患者さんに対して、まずは保存療法やほかの治療法の可能性を含めた診察・説明を行なううえで、UBEが適応となるかを慎重に判断しています。手術を検討中の方や他院で治療方針に悩まれている方も、どうか気軽に相談ください。当院は、これまでの治療経験を生かし、一人ひとりに寄り添った医療でお応えします」と話す時岡医師。

「できるだけ早く仕事や家庭に復帰したい」「将来の健康を考えた負担の少ない治療を選びたい」など自分にとって最適な治療法を考える患者にとって、現在注目されているUBEは、新しい治療の可能性を広げているといえる。



リハビリテーション科
部長
時岡孝光

お問合せ 岡山旭東病院
086・276・3231

NEWS

転倒予防健康教室 月1回開催／院内1階「パッチ・アダムスホール」

転倒を予防するには、日頃から運動を継続することが大切です。当院では、そのきっかけづくりとして、転倒予防健康教室を開催しています。整形外科の医師やリハビリスタッフが、転倒予防に役立つ情報や運動をご紹介しますので、お気軽にご参加ください。

7/15 (火) 14:00～15:00 「**腰椎の新しい内視鏡手術(UBE)について**」 整形外科 医師 土井 英之

「**転ばない体は“腰”でつくる！
一体幹・骨盤まわりを鍛えて安定歩行ー**」 理学療法士

8/19 (火) 14:00～15:00 「**頭と体を一緒に使おう！ー認知機能と転倒の意外な関係ー**」 作業療法士

参加無料



お申し込みは電話番号
オンラインフォームから

086-276-3231
担当：企画広報室

オンライン
フォーム▶



イベントのご案内

当院では、健康教室や園芸教室、コンサート、展示会など、どなたでもご参加いただけるイベントを開催しています。ぜひお気軽にご参加ください。

岡山旭東病院
イベント情報▶



No.136

2025
7-8月号

850円
(本体773円)

おとな、暮らし、ときどきプレミアム

オセラ

今、訪れたい

神戸

赤穂

淡路島

まち・みち案内

倉敷市・児島

大人のためのご馳走。

心地よく、暮らしよく。

とっておきを探しに。

Doctor's Eye

